授業科目名	歴史学		授業形態	講義	授業科目区分	一般科目 (社会・文化・自然科学)		
担当教員名	山田 理恵・藤坂 由美子				補助担当者名			
単位数	1 単位		履修年次	2年次		受け入れ人数	50名程度	
授業の概要	歴史的事実に対する考え方や解釈のしかたを理解し、日本の歴史を、特に近代以降の日本の対外政策に焦点をあてて考察することを通して、国際関係のなかでの日本の歴史的立場づけや日本の文化に対する理解を深め、現代がかかえる諸問題を検討し国際平和の在り方を考えるための能力を高める。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
				授業期間				定期 試験
	授業	テスト	レポート	発表				
	■認知的領域	歴史的事実に対する考え方や解釈のしかたを理解する。 史料批判および史料吟味について論じることができる。 現代社会がかかえる諸問題を分析し、国際平和の在り方を論じることができる。			○			70
■情意的領域	授業に積極的に参加する。 課題に意欲的に取り組む。	○			○		30	
□技能的領域								
成績評価の基準	毎授業時に実施する小レポート、授業に対する積極的な取り組み方等を総合的に評価する。							
テキスト、教材 参考書	参考書は適宜紹介する。また必要に応じて資料を配付する。							
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッ セージ含む)	最終回(8回目)は45分授業。学期末試験は行わない。				
オフィス・アワー	随時(山田:705研究室、藤坂:703研究室)							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	山田 理恵	「歴史」に親しむ—激動の20世紀を振り返りながら—			参考書・資料等の復習および予習			
2	〃	「歴史」とは何か			参考書・資料等の復習および予習			
3	藤坂 由美子	歴史的事実と史料			参考書・資料等の復習および予習			
4	〃	「日本国」と「日本人」の誕生			参考書・資料等の復習および予習			
5	〃	近代日本の対外政策①			参考書・資料等の復習および予習			
6	〃	近代日本の対外政策②			参考書・資料等の復習および予習			
7	山田 理恵	戦争と国際平和			参考書・資料等の復習および予習			
8	〃	オリンピックと日本			参考書・資料等の復習			